

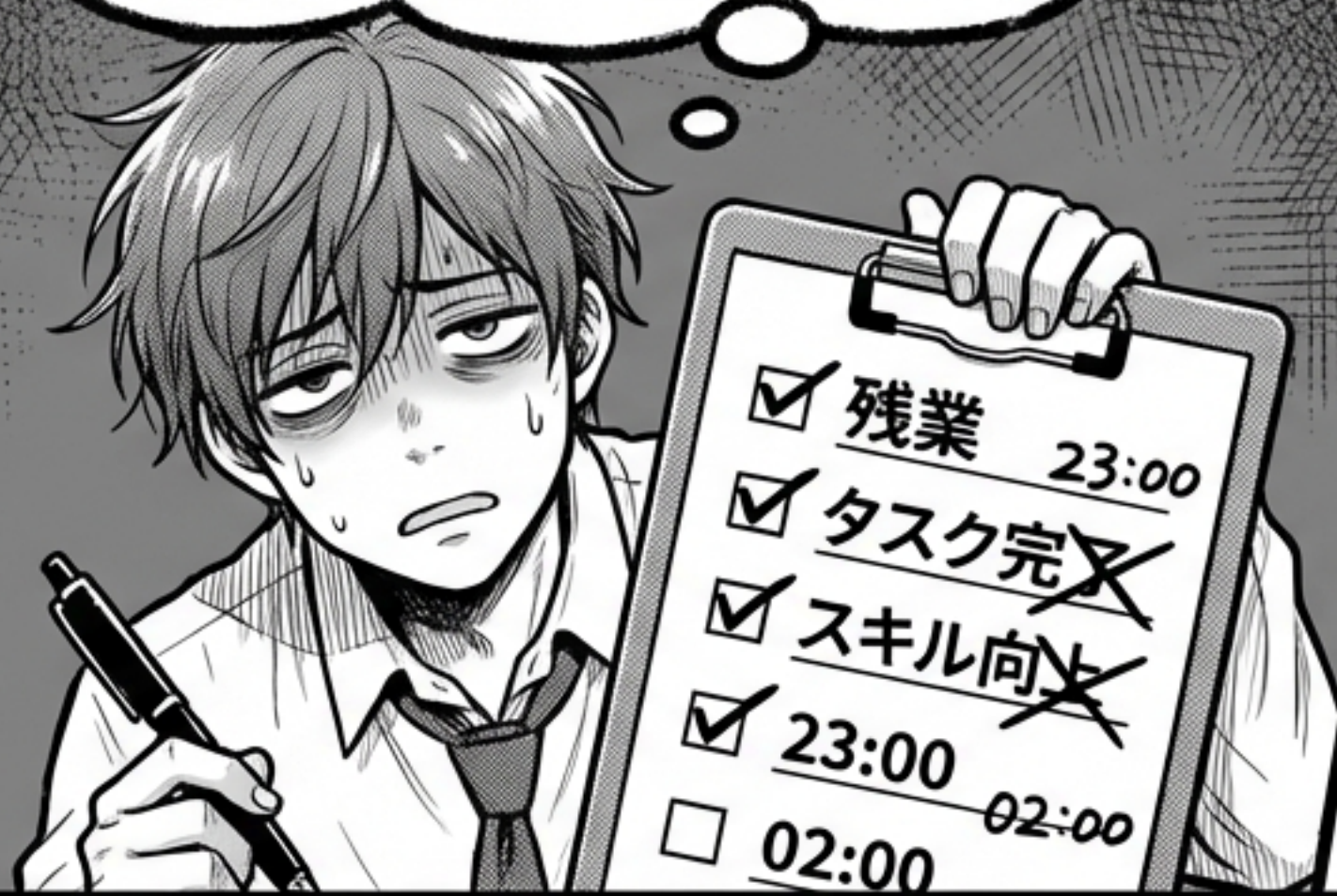
あんなに頑張っているのに、どうして
『プロ』の壁を越えられないんだ…ツ!?



TAOISMが教える「メタ認知」の力

玄人が素人か | その差は技術ではなく「認知」にある

スキルも磨いた。時間もかけている。
なのになぜ結果の「質」が変わらない？



世の中には二種類の人間がいます。「玄人」か「素人」か。その違いは単純にスキルや経験の差ではありません。



同じ行動をしていても、内側の「意識」と「認知」が違えば、結果の質はまったく変わります。

答えは「**メタ認知**」にある



自分を一段上から俯瞰して認識している状態

×

素人：ただ感じているだけ

○

プロ：「感じている自分」を認識できている状態

この視点を持っているかどうか、プロとアマチュアを分ける。

素人

あなたはどちらの意識で働いているか？

玄人



玄人



行動だけを見る

視点

意味を見る

肩書きや外部の評価で安心する

自己定義

内側の状態で決まる

「次は何をするか？」

問い

「なぜこの行動をしたのか？
なぜこの結果になったのか？」

TAOISMが教える 「自己認知の9階層」

PIKO-PIKO!

Status Menu

1. 基礎情報

2. 過去情報

3. 現在情報

4. 気質・人格

5. 数値

5. 数値

6. 五感

7. 第六感

8. 分岐・優先順位

9. 本質

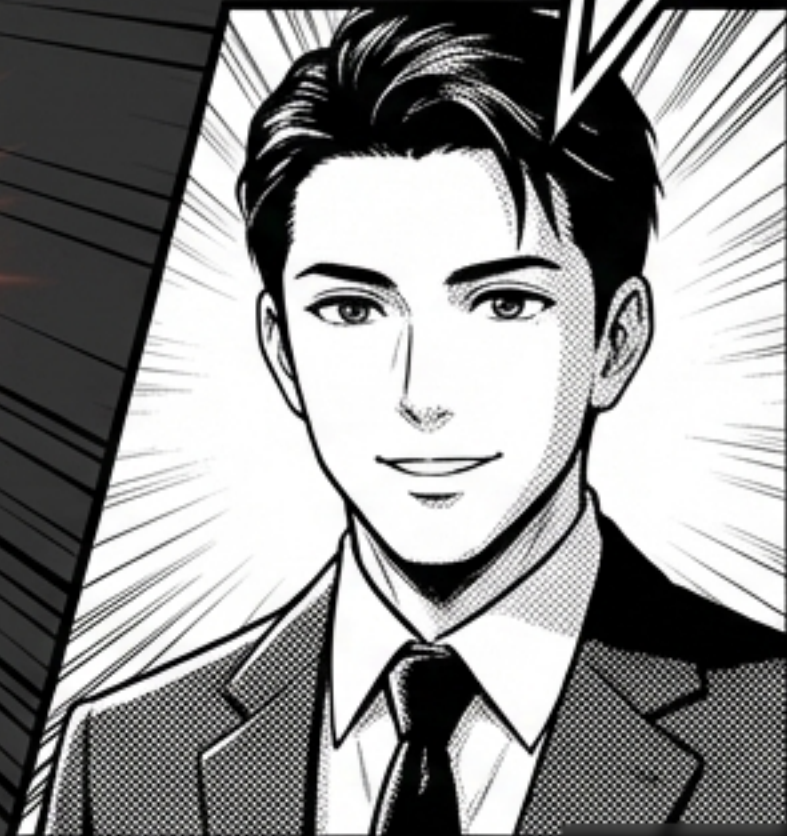


キラキラ!

これらをどれだけ
正確に認識できているか。
それが決定的な差です。
自分を知らなければ、
ゲームは攻略できません。

DOKI-DOKI

ドキ
-DOKI



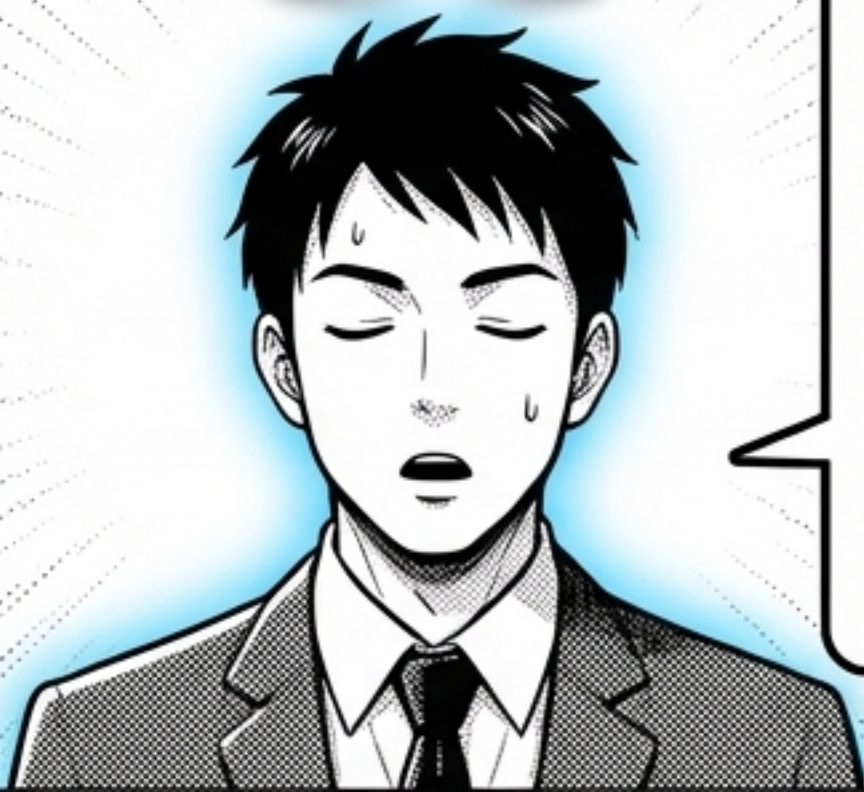
素人ルート



ちくしょう！
もう一回
やり直した！

感情に流され、
無自覚に行動する

玄人ルート



待てよ。
自分はこのパターンで動いて
動いてこの結果になった？
なぜ今、焦りを感じている？

感情を認識し、
意味と因果を問う

却下

その先にある、
一段上の存在へ

素人・プロ

求道者

素人

他者の状態を見抜き、
問いを投げ、
他人の認知を助ける存在

自己認識が深く、
メタ認知を持つ

自分を知らず、
行動に追われる

自分を整えずして、他を導くことはできない。
TAOISMは共同体と共に歩む思想である。



ここでいうプロとは肩書きではない。在り方である。
あなたは何のプロか。そして、本当のプロか。

この問いに向き合い続けること。
それが道であり、道であり、徳を磨き、共同体と共に歩む始まりである。